



病院機能評価認定病院

独立行政法人 労働者健康安全機構

神戸労災病院



メディカルネットニュース

第49号（令和4年2月）

神戸労災病院 代表電話：078-231-5901
地域医療推進室 直通電話：078-231-5925ホームページ： <https://www.kobeh.johas.go.jp>
ファックス：078-231-5926

神戸労災病院理念

良質で心のこもった医療を
働く人と地域のために

腎臓内科の取り組みのご紹介

神戸労災病院 総合内科・腎臓内科部長

佐藤 稔



ここ数年で、慢性腎臓病治療薬（SGLT2阻害薬）、腎性貧血治療薬（HIF阻害薬）、高カリウム血症治改善薬（ジルコニウムシクロケイ酸ナトリウム）、降圧薬（アンジオテンシン受容体-ネプリライシン阻害薬）など、慢性腎臓病治療に使用可能な薬剤がいくつも出来てきました。これら薬剤の登場により、慢性腎臓病治療の選択肢が広がってきております。

これら薬剤のうち、SGLT2阻害薬ダパグリフロジンは慢性腎臓病患者の腎機能低下速度を緩徐にします。腎疾患の原因によらず、いずれの慢性腎臓病にも効果があるようです。ただし、腎機能でeGFR 25ml/min未満であると腎保護作用が十分に得られない可能性があるため、使用するのであれば早期から使用するのが良いです。ちなみに60歳男性の場合、血清クレアチニン値 2.2mg/dLでeGFR 25ml/minとなります。

新規の治療薬を開始するにあたり、患者さんを当院へご紹介いただければ、SGLT2阻害薬に限らず患者さんに適した慢性腎臓病治療をご提案させていただきます。腎臓病に関することならセカンドオピニオンを含めて、腎臓内科へご相談ください。

腎臓病で末期腎不全に進行した場合、腎代替療法が必要となります。腎代替療法には、血液透析、腹膜透析、腎移植があります。

腎代替療法の療法選択にあたって、当院では、2022年4月より「腎不全療法選択外来」を立ち上げます。療法選択外来では、複数ある腎代替療法それぞれの特徴を患者様に知ってもらい、Shared Decision Makingに基づく患者の意思決定支援を行いたいと考えています。

療法選択外来には透析センターの看護師も担当に入り、各治療法の詳細な説明を行い、患者の生活背景や思いを聴き、治療法の決定を支援します。血清クレアチニン値 3mg/dL前後、eGFR 20ml/min前後の患者さんがいらっしゃいましたら、是非ご紹介ください。

令和3年度 医療連携アンケート

(実施期間：令和3年12月中旬～12月下旬)

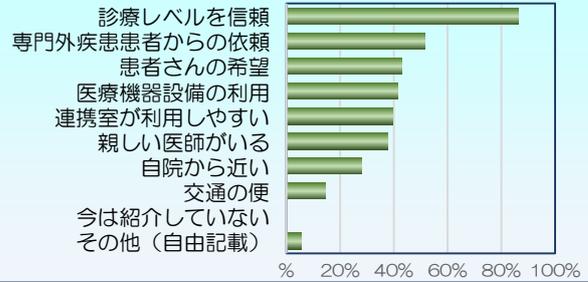
発送数：195施設
 回答数：113施設
 回収率：57.9%

昨年末、直近3年間累計で当院に10件以上ご紹介を頂いた連携機関（医院・クリニック・介護者健施設）様に対し、当院の医療連携の質向上を目的として、アンケート調査を行いました。
 ご協力いただいた連携機関の皆様におかれましては、この場を借りて、厚く御礼申し上げます。

当院をご紹介いただいた理由をご教示ください (単位：件)

選 択 肢	回答数	選択割合
診療レベルを信頼している	96	86.5%
自院の専門外の疾患患者さんの依頼	57	51.4%
患者さんの希望	48	43.2%
自院にない医療機器設備の利用	46	41.4%
連携室が利用しやすい	44	39.6%
親しい医師がいる	42	37.8%
自院から近い	31	27.9%
交通の便（市バス・シャトルバス等）	16	14.4%
以前は紹介していたが今は紹介していない	0	0.0%
その他（自由記載）	6	5.4%

当院をご紹介いただいた理由（選択割合）



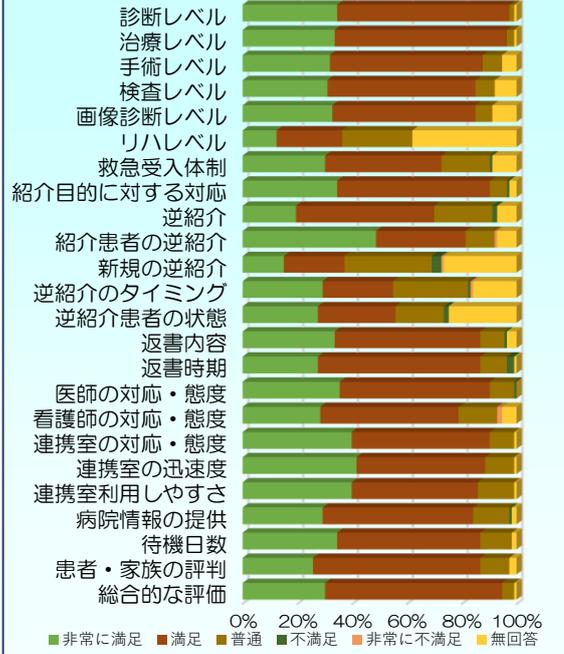
その他回答：相談できる・してくれるDrがいる、連携室の対応がsimpleで早い、患者の自宅が近い・受診歴がある・元々紹介をいただいた等、緊急時の対応が迅速、断らない、手術目的・セカンドオピニオン

当院の満足度について (単位：件)

※満足度=全体回答数における「非常に満足」と「満足」の回答数割合

項 目	非常に満足	満足	普通	不満足	非常に不満足	無回答	満足度
診断レベル	39	71	2	0	0	1	98.2%
治療レベル	38	71	3	0	0	1	97.3%
手術レベル	36	63	8	0	0	6	92.5%
検査レベル	35	61	8	0	0	9	92.3%
画像診断レベル	37	59	7	0	0	10	93.2%
リハレベル	14	27	29	0	0	43	58.6%
救急受入体制	34	48	20	1	0	10	79.6%
紹介目的に対する対応	39	63	7	1	0	3	92.7%
逆紹介	22	57	24	2	0	8	75.2%
紹介患者の逆紹介	55	37	12	0	1	8	87.6%
新規の逆紹介	17	25	36	4	1	30	50.6%
逆紹介のタイミング	33	29	31	1	1	18	65.3%
逆紹介患者の症状・状態	31	32	20	2	0	28	74.1%
返書内容	38	60	10	1	0	4	89.9%
返書時期	31	67	11	3	0	1	87.5%
医師の対応・態度	40	62	10	1	0	0	90.3%
看護師の対応・態度	32	57	16	0	2	6	83.2%
連携室の対応・態度	45	57	10	0	0	1	91.1%
連携室の迅速度	47	53	12	0	0	1	89.3%
連携室利用しやすさ	45	52	15	0	0	1	86.6%
病院情報の提供	33	62	15	1	0	2	85.6%
待機日数	39	59	13	0	0	2	88.3%
患者・家族の評判	29	69	12	0	0	3	89.1%
総合的な評価	34	73	5	0	0	1	95.5%

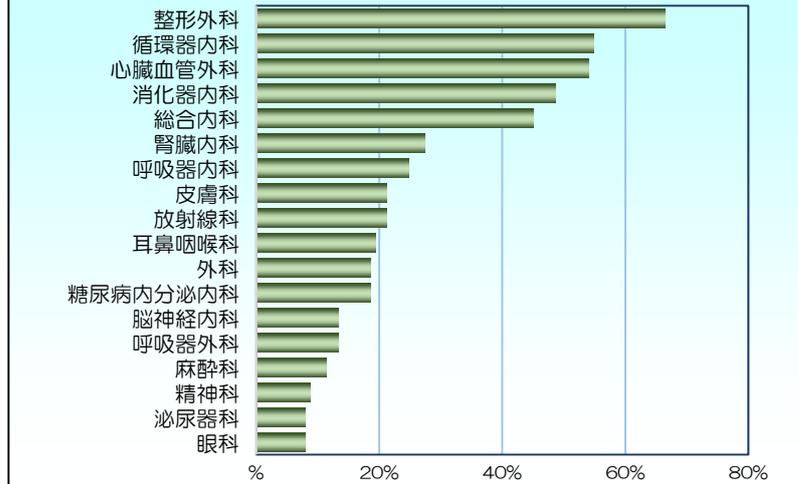
当院の満足度（選択割合）



紹介したいと思う診療科をご教示ください (単位：件)

診 療 科	回答数	選択割合
整形外科	75件	66.4%
循環器内科	62件	54.9%
心臓血管外科	61件	54.0%
消化器内科	55件	48.7%
総合内科	51件	45.1%
腎臓内科	31件	27.4%
呼吸器内科	28件	24.8%
皮膚科	24件	21.2%
放射線科	24件	21.2%
耳鼻咽喉科	22件	19.5%
外科	21件	18.6%
糖尿病内分泌内科	21件	18.6%
脳神経内科	15件	13.3%
呼吸器外科	15件	13.3%
麻酔科	13件	11.5%
精神科	10件	8.8%
泌尿器科	9件	8.0%
眼科	9件	8.0%

紹介したいと思う診療科（選択割合）



その他当院へのご意見・ご要望について（自由記載）

勝手ながら、スペースの都合上、御礼系のご意見については、掲載を割愛させていただきました。ご意見・ご要望をいただいた内容については、以下のとおりお示ししますので、ご参照ください。

Q1. 在宅患者で緊急時対応の時、直近のデータ、紹介状を渡しておいても良いのかどうか迷う時がある。（中央区・循環器内科診療所）

A1. 判断の難しいところかと存じます。紹介状の内容は、交付時期によって内容も変わりますし、診療の都度毎回紹介状を更新することも現実的ではないと懸推します。すぐに紹介状を作成することが困難な際は先に電話等口頭で情報がいただければ、紹介状は事後でも結構です。

Q2. 下肢静脈瘤血栓で心臓血管外科ご紹介させていただくのに、症状的に早く診ていただきたい場合休日対応可能でしょうか？（東灘区・整形外科診療所）

A2. 休日（土日、祝日）夜間は、宿日直体制となるため、心臓血管外科医師が在院しているとは限りませんが、宿日直医が、心臓血管外科医への相談が必要と判断した場合、電話相談や緊急呼び出しを行います。まずは宿日直医にご相談ください。

Q3. 不整脈専門外来は今後どうなっていくますか？（灘区・内科系診療所）

A3. ご承知のとおり、不整脈に対するアブレーション治療を主に行う医師は、外部の非常勤医師になりますが、新型コロナウイルス感染拡大を受け、来院、治療、手術機会が不定期になることもあり、大変ご迷惑をお掛けしております。ただし、当院循環器内科医師により、不整脈外来は継続して診療しております。担当非常勤医師とも連携を取りながら診療しておりますので、引き続き、ご紹介いただけましたら幸いです。

Q4. 研修会のポスターのデザインがもう少しおとなしいものの方が病院のおちついた雰囲気合うのではないのでしょうか？（灘区・整形外科診療所）

A4. 一人でも多くの方の目と印象に留まるよう、毎回開催時期にちなんだ背景としております。賛否両論あるかとは存じますが、院内のスタッフからは「よく目に付くようになった」「次は何にする？」といった声が多数聞かれ、加減が難しいところです。ただし、頂いたご意見もご尤もですので、華美になり過ぎぬよう配慮致します。

Q5. 貴院にて受診している患者への対応を救急外来の担当者によって差のない様に対応して下さい。患者が夜間信頼して受診しているので親切な対応をお願いします。（北区・内科診療所）

A5. ご迷惑をお掛けし、誠に申し訳ございません。頂いたご意見は、院内の各種会議での報告や、電子カルテ上の職員専用掲示板等で全職員に周知いたします。至らぬ点等につきましては、遠慮なく地域医療推進室までお申し付けください。

Q6. 訪問中の医師から貴院への救急搬送について依頼されることが多く、診療情報提供が未記入で、電話で情報を伝え依頼することになり、元々貴院から紹介を頂いた方、もしくは受診歴がある方でも、医師からの電話でない、対応もスムーズでなく、Ns間で話をして相談するが、快く受入れをして頂けることが少ない。診療情報提供書も医師が訪問から戻り次第の記載になる旨を理解してほしい。（地域連携担当看護師より）（中央区・訪問診療専門診療所）

A6. ご不便をお掛けし、申し訳ございません。頂いたご意見を院内周知し、スムーズな連携を心掛けるよう注意喚起いたします。その他至らぬ点等ございましたら、遠慮なく地域医療推進室までお申し付けください。紹介状が事後になる場合のご依頼は、医師同士でご相談を推奨しております。その際は、内科ホットライン（090-6825-3166）を積極的にご利用いただければと存じます。

Q7. 山の上の病院なので通院（バス系）が困難なくらいです。（灘区・内科系診療所）

A7. ご不便をお掛けします。市バス②、⑩系統以外に灘方面であれば、シャトルバスがJR灘駅、阪急王子動物公園駅、水道筋商店街付近を周回しておりますのでご利用ください。

Q8. PET-CT申込は可能でしょうか？（北区・内科系診療所）

A8. 申し訳ありませんが、当院PET-CTの装置は保有しておりませんので、対応いたしかねます。ご容赦ください。

Q9. 糖尿病の教育入院の栄養指導はどうなっていますか？（灘区・内科系診療所）

A9. 全国的に、新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から、各種教育入院は縮小、または、通院にシフトしております。また当院は、糖尿病・内分泌内科医師1名体制で、現在、糖尿病教育入院はあまりお受けできておりません（外来通院での教育・指導にシフトしています）。再開の見通しが立ちましたら、改めてお知らせしますので、ご容赦ください。なお、外来での教育目的のご紹介の折は、糖尿病・内分泌内科宛て「教育目的」とご紹介ください。栄養指導をご希望の場合も、その旨ご記載いただけましたら、対応いたします。

Q10. 今後新型コロナの検査のみお願いすることは出来ますか？出来なければ発熱外来の診察はお願い出来ますか？（灘区・内科系診療所）

A10. 毎週月・水・金（祝日を除く）の14時から16時の間、発熱外来を行っております。ADL自立、重篤な既往なし等比較のお元気な方であれば救急外来横のプレハブ診察室でコロナ検査のみも診察もどちらも承ります。ADLが悪い方や重篤な既往がある方等は、救急外来内で対応いたしますが、いずれの場合も、他の患者さんとの接触を極力避けるため、来院時間や来院方法、連絡先等事前の調整しております。まずは平日日中救急担当医、若しくは、救急看護師宛てお電話にてご相談ください。

お知らせ

● 医師人事異動のお知らせ

令和4年1月1日付け（採用）

総合内科：古後 凜子

● オンライン資格確認システム導入のお知らせ

令和4年1月から、厚生労働省が推奨する『オンライン資格確認』システムを導入いたしました。

マイナンバーカードをお持ちの方は、以下の時間帯、場所にてお取り扱いしております。

オンライン資格確認をご利用された場合、**限度額認定証の発行手続きが不要**になります。マイナンバーカードをお持ちでない場合でも、①保険証（原本）を総合受付にご提示いただき、②本人確認のうえ、③オンラインによる資格確認にご同意いただけましたら、当該月の診療費については、限度額認定が適用されます。



利用可能時間帯：平日 8:15～17:00 機器設置場所：2階総合受付2番窓口

● 院内Free Wi-Fiの導入のお知らせ

患者さん及びご家族等に対して、利便性の向上、サービスの充実を図るため、**院内Free Wi-Fi**を整備いたしました。

（令和4年2月1日からご利用になれます。）

ご利用の際は、当院ホームページ掲載の**利用規約を必ずご確認ください**の上で、他の病院利用者の迷惑にならないよう、**マナーに十分ご配慮の上**、ご利用ください。



● ご注意事項

- ・設定、接続は利用者ご自身で行ってください。病院職員への技術的な質問はご遠慮願います。
- ・ご利用にあたり必要な機器（スマートフォン等）の貸し出しは行っておりません。

● 医療従事者向けオンライン研修のお知らせ

①研修会名：Meet The Rosai via ZOOM ～糖尿病・高血圧特集～

②日時：令和4年3月3日（木）18時～

③演題・演者：『**糖尿病と心不全**』 循環器内科、糖尿病内分泌内科医師 槇野裕也
（カリキュラムコード：73【0.5単位】）

『**高血圧のあれこれ**』～**クニカイヤック**克服のために～ 総合内科部長 野中秀美
（カリキュラムコード：74【0.5単位】）



● お願い

ご予約の連絡をいただいた当日中に、診療情報（紹介状）と患者保険情報のコピーを地域医療推進室宛てにFAXしていただきますようご協力よろしくお願い致します。



● 神戸労災病院 地域医療推進室

TEL：078-231-5925

FAX：078-231-5926

開室時間 平日 8:15～19:00 土曜 8:30～12:30

（17時以降および土曜は診察・検査予約のみ）

▶ 診療情報提供書等ご送付いただく際は、封筒に「診療情報提供書在中」とご明記ください。